

第59回全国社会人サッカー選手権北信越大会 — 実施要項 —

1. 名称 第59回全国社会人サッカー選手権北信越大会
2. 主催 (一社)北信越サッカー協会、北信越社会人サッカー連盟
3. 主管 (一社)福井県サッカー協会、福井県社会人サッカー連盟
4. 後援 坂井市教育委員会
5. 協賛 (株)モルテン
6. 開催期日 2023年 7月 8日(土)～ 9日(日)
7. 競技会場 日東シンコースタジアム丸岡
福井県坂井市丸岡町長崎6字69 TEL0776-67-4040
8. 参加資格
(公財)日本サッカー協会及び(一社)全国社会人サッカー連盟に登録された第1種(準加盟を含む)チームにあって、次の条件に従う。
 - (1) J1リーグ、J2リーグ、J3リーグ、JFL、大学連盟、高専連盟、専門学校連盟に加盟したチームは除く。
 - (2) 外国籍選手は、1チーム3名までエントリーすることができる(準加盟チームは除く)。(同一試合に同時に試合に出場することもできる。)
 - (3) (公財)日本サッカー協会が登録を承認した選手とする。大会実施年度の加盟登録手続きを完了し、会費納入済みであること。
 - (4) 選手資格に疑義がある場合は、あらかじめ所属各県社会人サッカー連盟の意見を求める。なお、疑いのある場合は、北信越社会人サッカー連盟がこれを裁定する。
 - (5) 日本協会により「クラブ申請」を承認された「クラブ」に所属するチームについては、同一「クラブ」内のチームに所属する選手を移籍手続きを行うことなく本大会に参加させることができる。この場合、同一「クラブ」内のチームであれば、複数のチームから選手を参加させることも可能とする。ただし、適用対象となる選手の年齢は第2種年代のみとし、同一「クラブ」内の2種登録チームから選手を参加させることができる。第1種・シニアの年代の選手は適用対象外とする。
 - (6) 予選から本大会に至るまで、同一選手が異なるチームへ移籍後、再び同一大会に参加することはできない。
9. 参加チーム数
本大会は、下記により選出された6チームによって行う。
 - (1) 各県代表1チーム
 - (2) 前年度北信越フットボールリーグ1部リーグ優勝チーム
但し、前年度優勝チームがJFLに昇格した場合は、本大会に出場資格を失うため、2位チーム(2チームが昇格した場合は3位チーム)に出場資格を与える。
10. 大会形式
6チームによるノックアウト方式にて、同全国大会に出場する第1・第2代表を決定する。
11. 競技会規定
大会実施年度の日本協会「サッカー競技規則」による。
但し、以下の項目については、特に本大会用として大会規定を定める。
 - (1) 競技者の数
 - ① 競技者の数：11名
 - ② 交代要員の数：7名以内
 - ③ 交代を行うことができる数：5名以内

(交代回数はハーフタイムを除き3回までとする)

(2) 役員の数

ベンチに入ることのできる役員の数：6名以内（通訳は役員6名に含むものとする。）

(3) テクニカルエリア：設置する。戦術的指示はテクニカルエリア内から、その都度ただ1人の役員が伝えることができる。必要な場合は通訳の同行が認められる。

(4) 競技者の用具

① ユニフォーム

a. 大会実施年度の本協会「ユニフォーム規程」に則る。

b. ユニフォーム（シャツ・ショーツ・ソックス）は正の他に副として、正と色彩（濃淡）が異なり判別しやすいユニフォーム色彩を参加申込書に記載し、各試合に必ず携行する事。
（FP・GK用共）

シャツの色彩は審判が通常着用する黒色と明確に判別し得るものでなければならない。

c. シャツの前面・背面に、参加申込書に登録した選手番号を付けること。ショーツの選手番号については、付けることが望ましい。

d. ユニフォームの色・選手番号は、参加申込締切日以後の変更を認めない。

e. ユニフォームに他のチーム（各国代表・プロクラブチーム等）のエンブレム等が付いているものは、着用できない。

f. ユニフォームへの広告表示については、（公財）日本サッカー協会「ユニフォーム規程」に基づき承認された場合のみこれを認める。なお、会場によって広告掲出料が発生する場合は、チーム負担とする。

g. ソックスの上にテープやバンテージを巻く、あるいはアンクルサポーター等を着用する場合は、そのテープ等の色はソックスの色と同じものに限る。

h. ユニフォームのシャツが縞（縦縞も横縞も）の場合は、台地（白布地等）（縦30cm×横30cm位）に背番号を付けて判りやすくする事。

② 装身具：一切の装身具の着用を禁止し、装身具を覆うテープの使用も不可とする。

(5) 試合時間

① 試合時間：80分（前・後半40分）

② ハーフタイムのインターバル：原則として10分（前半終了から後半開始まで）

③ 試合時間内で勝敗が決しない場合は、PK方式により勝敗を決定する。

④ PK方式に入る前のインターバル：1分

⑤ アディショナルタイムの表示：実施する。

⑥ その他

a. 第4の審判員：任命する。

b. 負傷者の対応：主審が認めた場合のみ、最大2名ピッチへの入場を許可される。

c. チームベンチ：ピッチ上本部からフィールドに向かって

左側・・・対戦表の左（上）に記載されているチーム

右側・・・対戦表の右（下）に記載されているチーム

12. 懲 罰

(1) 本大会の予選（県大会）は懲罰規程の同一競技会とみなし、予選終了時点で未消化の出場停止処分は本大会に於いて順次消化する。ただし、警告の累積による場合は除く。

(2) 本大会は、（公財）日本サッカー協会「懲罰規程」に則り、大会規律委員会を設ける。

(3) 大会規律委員会の委員長は、北信越社会人連盟理事長とし、委員については委員長が任命する。

(4) 本大会期間中に、警告を2回受けた者は、次の1試合に出場できない。

(5) 本大会に於いて退場を命じられた選手は、自動的に次の1試合に出場できず、それ以後の処

置については大会規律委員会で決定する。

(6) 本実施要項に記載事項にない懲罰に関する事項は、大会規律委員会にて決定する。

13. 大会参加申込

(1) 1チームあたり41名(役員11名、選手16名以上30名以下)を最大とする。

参加申込した最大30名の選手の中から、各試合メンバー提出用紙提出時に選手最大18名を選出する。

ベンチ入りする役員については参加申込した最大11名の中より6名選出する。

なお、役員のうち1名は監督を参加申込時に記載すること。

監督が選手として出場しようとする場合は、選手に含まれていなければいけない。

(2) 大会参加申込書に必要事項を記入のうえ、県大会の戦績・懲罰関連資料及びプライバシーポリシー同意書を添えて所定の送付先へ送付すること。

(3) 「クラブ申請」を承認された「クラブ」に所属するチームの選手を登録する場合は、参加申込書と一緒に承認書も提出すること。

(4) 参加申込書等書類提出及び大会参加費振込み締切日

2023年 6月15日(木)(当日消印有効)

(5) 参加申込締め切り後における選手の変更は認めない。但し、役員の変更は可能とする。

(6) 大会開催県社会人サッカー連盟は、決定した代表チームと成績表を(一社)全国社会人サッカー連盟事務局へ、報告しなければならない。

(7) 申込書送付先は以下のとおりとする。

〒919-0131 福井県敦賀市公文名 29-1-13 市村 孝一 気付

第59回全国社会人サッカー選手権北信越大会運営事務局 宛

TEL: 090-7493-6667・E-mail: serie11-11@jb4.so-net.ne.jp

14. 試合組合せ

北信越社会人サッカー連盟が決定する。

15. 大会参加費

1チーム40,000円(内訳:参加費30,000円、広告費10,000円)を指定の口座に振り込むこと。なお、振込人名義には必ず「チーム名」を入れること。

16. 選手証

出場チームは、当該年度の(公財)日本サッカー協会の発行した電子登録票の一覧表(写真が登録されたもの)を印刷したものを持参すること。

17. 表彰

全国大会に出場する第一・第二代表の各チームには賞状を授与する。表彰式は、各代表決定戦終了後に試合会場で実施する。

18. 経費

大会参加に要する経費は、全額参加者負担とする。

19. 傷害補償

大会会場において疾病・障害が発生した場合、大会主催者側は応急処置以外、一切の責任を負わない。参加者は健康保険証を持参し、スポーツ傷害保険に加入していること。

20. その他

(1) 開会式、監督者会議は行わない。

(2) 試合開始90分前までに、記入したメンバー用紙5部と選手証を本部へ提出する。

(3) 試合開始70分前に行うマッチミーティングには、マッチコミッショナー、審判及び各チームの監督が出席する。なお、チームの監督が出席できない場合は、その理由を明らかにしたうえでマッチコミッショナーの了解を得て、代理者が出席できるものとする。

(4) 大会規定に違反し、その他不都合な行為のあったときは、そのチームの出場を停止する。

- (5) 本要項に規定されていない事項（台風・地震・雷等自然災害）については、北信越社会人サッカー連盟及び大会本部に於いて、協議の上決定する。